

## 系統アクセスに関する手続き等の流れ

1	<b>事前相談</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>○ 当社系統への連系に関するご質問（送電線の熱容量面から評価した連系制限の有無，及び送電線から連系点までの直線距離など）については，当社NSCへご相談ください。なお，具体的な地点における詳細な連系可能容量，系統アクセス工事に係わるコスト・工期については，接続検討が必要となります。</li><li>○ 当社NSCの連絡先等は，当社ホームページ上の下記アドレスに掲載されております。 <a href="http://www.energia.co.jp/elec/free/office.html">http://www.energia.co.jp/elec/free/office.html</a></li></ul>	



2	<b>接続検討</b>
2-1	<b>接続検討の申込み</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>○ 接続検討申込書に必要な事項をご記入のうえ，広域機関または当社NSCに申し込んでください。 ※接続検討申込書の様式は，広域機関ホームページ上の下記アドレスに掲載されております。 <a href="http://www.occto.or.jp/keito/akusesu/index.html">http://www.occto.or.jp/keito/akusesu/index.html</a></li></ul> <p>〈注意事項〉 当社NSCは，原則として接続検討の申込みから3か月以内に検討結果を回答いたします。接続検討は，「3 接続供給申込み（入札時暫定）」に先立ち終了していることが必要となります。</p>	
2-2	<b>検討料入金</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>○ 当社NSCは，1発電場所（受電地点）1検討につき20万円（税抜き）を検討料として，接続検討の申込み時に申し受けます。なお，一旦申し受けた検討料は，返金いたしません。 ※同一発電場所において，容量別に複数の接続検討を行う場合は，それぞれを1検討とし検討料を申し受けます。 ※アグリゲーション（複数の発電場所を集約して一体的に供給）により応札する場合は，受電地点ごとにそれぞれを1検討として検討料を申し受けます。</li></ul>	
2-3	<b>接続検討</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>○ 当社NSCは，応札者の設置する発電設備を当社の特別高圧・高圧電線路に系統連系するにあたり，他の事業者や当社電力系統に影響がないか，技術的な検討等を行います。</li></ul>	
2-4	<b>接続検討の回答</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>○ 当社NSCは，発電設備を系統に連系するために必要となる系統アクセス工事の概要，概算工事費，工事費負担金概算額および所要工期等を回答いたします。</li><li>○ 接続検討の回答については，系統連系を保証するものではありません。</li></ul>	



（裏面に続く）

3

接続供給申込み（入札時暫定）

- 応札に先立ち、接続供給申込書（入札時暫定）に必要な事項をご記入のうえ、当社NSCに申込んでください。  
※接続供給申込書（入札時暫定）の様式は、当社NSCにてお渡しいたしますので、お問い合わせください。
- 当社NSCは接続供給申込書（入札時暫定）の受付時に、入札書の添付書類として必要となる「接続供給申込（入札時暫定）受領書」を発行いたします。なお、応札者が落札できなかった場合等は、本接続供給申込み（入札時暫定）は無効となります。

〈注意事項〉

接続検討では、当該応札者が接続検討の申込みをした時点の系統状況において、単独で特別高圧・高圧電線路に連系する場合の所要額を回答いたしますが、入札価格の評価にあたって、接続検討時から状況変化が生じた場合、当社NSCは、概算工事費、工事費負担金概算額の再算定を行います。その場合、接続検討時の回答と異なる場合があります。



応 札